

議会だより

令和8年

第87号

8月14日発行

笑顔のひと漕ぎ



梅雨の合間に開かれたカヌー教室。
夏の気配が近づく海で、児童らはパドルを操りカヌーを楽しんだ。

Contents

- 学校設置条例廃止に町長が再議 ②～③
- 一般会計補正予算 修正可決 ④～⑤
- 定例会・臨時会で決まったこと ⑥～⑦
- 予算審査特別委員会の審査報告 ⑧～⑨
- 一般質問 町政を問う ⑩～⑬
- 常任委員会の審査報告 ⑭～⑮
- 議会のうごき ⑯

6月の一般質問は…

- ・搾汁機導入の考えは（竹山 司郎）
 - ・県道平尾川床線の改良事業計画（山下 俊弘）
- ・獅子島における海上交通は（中浦 雅彦）
 - ・長島町の学校（上筋 睦雄）
- ・中学校統合再編について（濱田 光夫）
 - ・古くなった歩道の整備を早急に（古田 一博）
- ・「専制君主制」発言を問う（大戸 宏章）

学校設置条例廃止に町長が再議

中学校再編 慎重な審議続く

統合再編が振り出しに

令和8年第2回長島町議会定例会が、6月5日から22日まで18日間の日程で開かれた。

22日の最終日に、濱田光夫議員および大戸宏章議員の2人により、「発議第2号 長島町立学校設置条例の一部を改正する条例を廃止する条例について」が上程され、記名投票による採決の結果、賛成7、反対6の賛成多数で可決した。

令和8年第1回臨時会で可決した本島地区の4中学校を統合し、鷹巣中の位置に新設校を開設する学校設置条例の一部改正条例は廃止され、中学校の統合再編は改めて見直しを迫られることとなった。

発議第2号 廃止条例の趣旨説明

5番 濱田 光夫

第一に、民有地を買収する工事車両等の動線確保は一定の安全が見込める一方、工期延長や騒音の増大など附帯決議への対応が不可能と判断したため。在校生の教育環境悪化防止が最重要課題である。

第二に、改選後の議員が学校統合再編に責任を持つて意思表示すべきと考えるため。

1番 大戸 宏章

通学保証は統合再編の基礎条件である。民間路線バスが撤退した本町では、スクールバスの安定運行、運転手の長期確保策が不可欠。具体的な見通しを示さぬまま、中学校の統合を進めることに賛成できない。

川添町長が再議

「発議第2号 廃止条例」の可決を受け、川添健町長は異議があるとして、同月25日に再議に付し、小田勝志議長に審議のやり直しを求めた。

同月30日、第3回臨時会が開かれ、「発議第2号 長島町立学校設置条例の一部を改正する条例を廃止する条例の再議について」が川添町長から提案された。再議に付する理由について、質疑が行われた後、廃止条例に対して賛成討論4人、反対討論では1人が登壇。

小田議長を含む記名投票による採決の結果、賛成7、反対7で※所定数に達せず否決。発議第2号は廃案となり、1月に可決された当初案のとおり、新中学校は鷹巣中の所在地で統合再編を進めることとなった。

第1回臨時会
最終日

令和8年 1 / 30

鷹巣中の位置に統合再編する「学校設置条例の一部改正条例」を可決

町長部局および教育委員会に対し、中学校統合再編の事務の執行に当たって、7項目の附帯決議を可決

第2回定例会
予算審査特別委員会

6 / 12

中学校再編整備事業を全額減額した一般会計補正予算の修正案が委員3人の連署で提出

一般会計補正予算が修正可決

再議理由を審議

再議に付する理由

町長選挙において、「中学校統合の推進と、充実した学校づくり」を公約として掲げ、町民の皆様から信任をいただいた。また、令和8年1月30日に議決された附帯決議を踏まえ、教育委員会は統合再編に向けた準備を着実に進めてきたところである。

これを廃止すれば、約20年にわたり検討を重ねてきた統合再編を見直すこととなり、今後の教育環境の整備に停滞を招くものと考ええる。

地方自治法第176条第1項の規定に基づき、再議に付する。

【討論】

【廃止条例に反対】

7番 上平 重
中学校統合再編は17年以上議論を重ねており、令和12年4月の新中学校開校に向けて進めるべき。学校再編の停滞は教育環境整備の遅れや将来負担につながるため、廃止条例に反対する。

【廃止条例に賛成】

2番 町田 清浩
中学校統合再編は、子どもたちの安全と将来の教育環境を第一に考えるべき重要な課題。工事中の安全面や少子化を見据え、小中一貫教育も含め再検討する必要があるため、廃止条例に賛成する。

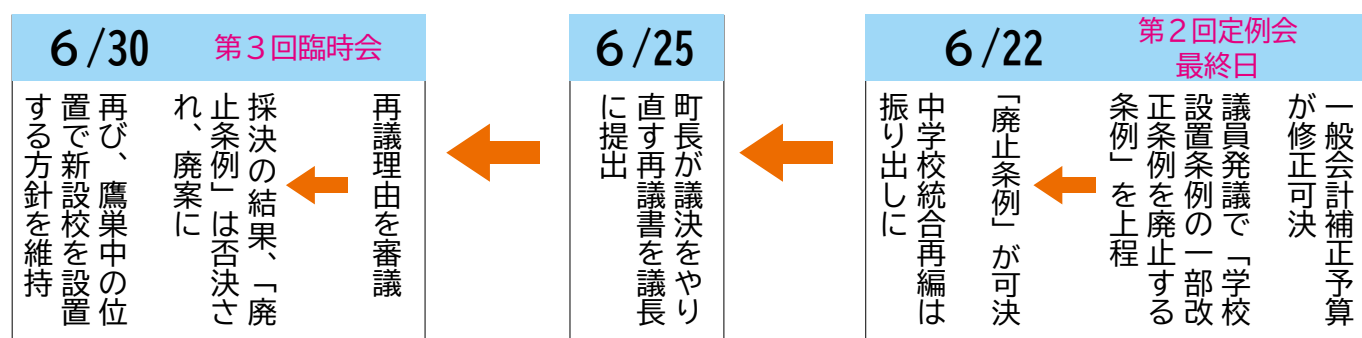
議席番号	氏名	賛否
1	大戸 宏章	賛成
2	町田 清浩	賛成
3	岩下 友成	反対
5	濱田 光夫	賛成
6	山下 俊弘	反対
7	上平 重	反対
8	中浦 雅彦	反対
10	楠元 康博	賛成
11	兒玉 誠	反対
12	竹山 司郎	賛成
13	上筋 睦雄	賛成
14	古田 一博	賛成
15	池田 安彦	反対
16	小田 勝志	反対

採決結果【賛成7・反対7】
所定の賛成者数10人に達せず否決

※再議とは

町長が議会の議決に対して異議がある時に、理由を示して議会に審議のやり直しを求めること。再議に付された議決は、過半数ではなく、議長も含めた出席議員の3分の2以上が、その議決結果に賛成した場合に確定する。

今回の再議では、確定に10人の議員の賛成が必要となったが、賛成議員は7人であったため、否決。



一般会計補正予算 修正可決

中学校再編整備費を減額

6月22日の最終本会議では、中学校再編に関する整備費1億2532万円を減額した令和8年度一般会計補正予算(第1号)の修正案(22億657万円追加、総額118億4681万円)を審議した。これは、6月10日から12日まで開かれた予算審査特別委員会(児玉誠委員長)で同修正案が議員3人の連署で提出があり、可決されたもの(審査の詳細は8ページ)。

本会議の討論では、原案に賛成者3人、修正案に賛成者3人が登壇。採決は、記名投票による表決で実施し、**賛成7人、反対6人**の賛成多数で修正案は可決した。

このほか、4特別会計と3公営企業会計は原案のとおり可決。定例会で可決した議案や主な予算は5ページのとおり。

※小田勝志議長は表決に参加しない

議席番号	氏名	賛否
1	大戸 宏章	賛成
2	町田 清浩	賛成
3	岩下 友成	反対
5	濱田 光夫	賛成
6	山下 俊弘	反対
7	上平 重	反対
8	中浦 雅彦	反対
10	楠元 康博	賛成
11	児玉 誠	反対
12	竹山 司郎	賛成
13	上筋 睦雄	賛成
14	古田 一博	賛成
15	池田 安彦	反対

採決結果【賛成7・反対6】

【修正案に反対】

6番 山下 俊弘

中学校再編整備に係る補正予算は、工事車両と生徒の動線確保やバス駐車場の整備など、安全対策を強化するもの。屋内運動場空調設備設置も含まれており、教育環境向上に資するため原案に賛成する。

3番 岩下 友成

過度な懸念によって予算そのものを止める理由にはならない。予算を認めてこそ、より手厚い騒音対策、安全対策ができる。十分な予算があれば、事業に影響が出ない時間帯への工事シフトといった手厚い安全環境対策が可能になる。

【討論】

【修正案に賛成】

10番 楠元 康博

民有地買収や施設整備の方針が二転三転しており、町民への説明が十分とは言えない。工事中の騒音や安全面にも懸念がある。改めて町民の意見を聞き、近年の出生数も踏まえて学校統合問題を真剣に考えるべきであり、修正案に賛成。

13番 上筋 睦雄

鷹巣中案は工事中の安全確保や騒音、費用面に課題があり、改めて長島高校跡地案も検討すべき。子どもたちに安全でより良い教育環境を整えるため、町民の意見を聞き直す必要があり、修正案に賛成する。



記名投票の開票作業



サンセットの丘に整備予定の大型遊具のイメージ



導入予定の小型ポンプ付軽積載車のイメージ

令和8年度特別会計補正予算 主な事業費

(単位：千円)

- 国民健康保険診療施設特別会計補正予算(第1号)
鷹巣診療所、平尾診療所の非常勤医師に係る経費
……12,042
- 介護保険特別会計補正予算(第1号)
法改正に伴うシステム改修費……799
- 太陽光発電特別会計補正予算(第1号)
集落活性化補助金事業実施に伴う一般会計繰出金
……43,000
- 観光施設特別会計補正予算(第1号)
施設修繕費……2,000

令和8年度公営企業会計補正予算 主な事業費

(単位：千円)

- 水道事業会計補正予算(第1号)
上水道区域配水管布設工事費……40,000
- 簡易水道会計補正予算(第1号)
獅子島地区配水管布設工事費……8,000
- 集落排水事業会計補正予算(第1号)
集落排水施設整備事業費……5,000

令和8年度一般会計補正予算(第1号) 主な事業費

(単位：千円)

- 議会中継システム更新に係る経費……53,980
- 議会ペーパーレス会議システム導入に係る経費
……1,025
- 町長車購入に係る備品購入費……6,900
- 防災行政無線再整備事業……93,027
- ブライダル推進事業費……2,200
- 小型ポンプ付軽積載車2台購入に係る経費
……23,169
- 耐震性貯水槽整備に係る経費……14,863
- 夢追い獅子島架橋基金積立金……100,054
- 子ども子育て基金積立金……30,000
- 獅子島地区遊具整備に係る工事請負費……11,636
- 公共ライドシェア検討および実証運行业務委託料
……7,612
- 地域おこし協力隊事業……4,000
- 空き家改修費補助金……23,310
- いつでもドクター導入に係る委託料……1,265
- ライフヘルプ事業実施に係る委託料……1,344
- 子宝お祝い金……10,400
- 水産流通など基盤整備に係る負担金……44,967
- 水産種苗センター管理費……15,267
- 赤潮被害軽減対策に係る経費……20,427
- サンセットの丘大型遊具整備工事費……100,000
- 太陽の里駐車場整備工事……30,000
- 観光スポット整備事業(イルミネーション)……5,300
- 山中農作業道改良工事……22,000
- 福ノ浦林業専用道開設工事……13,800
- 旧唐隈公民館解体工事……11,550
- ワイヤーメッシュ柵整備補助金……2,569
- イノシシ電気柵設置補助金……4,500
- 指江川内線交付金事業費……38,200
- 獅子島架橋基礎調査事業……30,000
- 公営山寺団地解体工事費……12,109
- 公用車購入に係る備品購入費……4,122
- 鷹巣小学校総合学習室床改修工事……2,862
- 川床校区(田尻地区)スクールバス購入費……24,434
- 社会教育主事の人件費増額補正……8,699
- 総合運動公園全天候舗装、防球ネット整備に係る工事費
……255,920

「中学校統合再編を第一に」
町長施政方針

6月5日、第2回定例会で川添町長は施政方針で、中学校統合再編を第一に掲げ「教育委員会を中心に理想的な施設整備に向けて、着実に取り組む」と述べた。

このほか、地方創生伴走支援の取り組みや、子ども子育て基金に関する条例整備と予算化、子どもたちや離島住民が安心できる交通体系づくり、潮流発電の調査・研究を図るとした。



新設校が置かれる鷹巣中学校

定例会で決まったこと

子育て世帯を支える基金を制定

子育て世帯が安心して子どもを育てられる環境づくりを進めるため、「子ども子育て基金条例」を制定した。

基金は、今後実施する子育て支援事業に必要な経費の財源に充てるもので、具体的な事業内容は要綱などを定めて実施していく予定。

誰でも通園制度、開始へ体制整う

「子ども誰でも通園制度」の実施に向け、運営基準を定める条例を制定した。

令和7年12月議会定例会で施設設備や職員配置などハード面の基準を整備しており、今回実施園の決定に伴い、事業者に対する運営規定などソフト面の基準を定めた。

選挙管理委員と補充員が当選

令和8年6月30日の任期満了に伴い、町選挙管理委員と同補充員の選挙を行った。議長の名指し推薦により当選人を決定した。

当選人は次のとおり(敬称略)。
○選挙管理委員

宮之原 誠(山門野)
湯田 保弘(馬込)
川寄 久治(浦底)
竹本 浩憲(川床上)

○補充員

第1順位 濱元 保(藤之元)
第2順位 飯尾和喜雄(藤之元)
第3順位 礪永 満士(白瀬)
第4順位 竹上 直登(山寺)

過疎地域持続的発展計画を策定

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法に基づき、令和8年度から令和12年度

までの5年間の計画を新たに策定した。

鷹巣小早期建て替えに関する陳情を採択

鷹巣小学校校長およびPTA会長から提出された同陳情について、常任委員会の現地調査で委員らが校舎の現状を確認した結果、早期に必要な対応を示すべきとし、採択した。

汐見漁港の港整備工事請負契約を締結

汐見漁港の港整備交付金事業で防波堤整備工事などを行う工事請負契約を締結した。契約額1億8975万円で、(株)長崎組と契約締結。工期は令和9年2月26日まで。

字の区域を変更

団体営中山間地域総合整備事業長島西部地区平沢津団地について、利用面積約0・83畝の水田の圃場整備が完了したことに伴い、字の区域を変更した。

副町長の選任に同意

副町長の長岡勇二氏（葛輪）が令和8年7月20日に任期満了となることから、引き続き同氏を副町長として選任することに同意した。



再任となった長岡副町長

議会改革調査特別委員会を設置

町議会の改革を図ることを目的に、必要な事項を調査・検討するため、全議員（14人）で構成する議会改革調査特別委員会（中浦雅彦委員長）を設置した。

同委員会は、今後議員定数や報酬などを中心に調査を進める予定。

審議結果一覧

令和8年第2回定例会（6月5～22日）			※議長を除く議員13人で採決
番号	議案等名	採決結果	
報告第2号	令和7年度長島町水道事業会計予算繰越計算書の報告について	報告済み	
報告第3号	令和7年度長島町簡易水道事業会計予算繰越計算書の報告について	報告済み	
議案第46号	港整備交付金事業 汐見漁港整備工事（R8）請負契約の締結について	全会一致、原案可決	
議案第47号	長島町子ども子育て基金条例の制定について	全会一致、原案可決	
議案第48号	長島町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	全会一致、原案可決	
議案第49号	長島町過疎地域持続的発展計画の策定について	全会一致、原案可決	
議案第50号	字の区域変更について	全会一致、原案可決	
議案第51号	令和8年度長島町一般会計補正予算（第1号）	賛成多数、修正可決	
議案第52号	令和8年度長島町国民健康保険診療施設特別会計補正予算（第1号）	全会一致、原案可決	
議案第53号	令和8年度長島町介護保険特別会計補正予算（第1号）	全会一致、原案可決	
議案第54号	令和8年度長島町太陽光発電特別会計補正予算（第1号）	全会一致、原案可決	
議案第55号	令和8年度長島町観光施設特別会計補正予算（第1号）	全会一致、原案可決	
議案第56号	令和8年度長島町水道事業会計補正予算（第1号）	全会一致、原案可決	
議案第57号	令和8年度長島町簡易水道事業会計補正予算（第1号）	全会一致、原案可決	
議案第58号	令和8年度長島町集落排水事業会計補正予算（第1号）	全会一致、原案可決	
陳情第3号	長島町立鷹巣小学校の早期建て替えに関する陳情書	賛成多数、採択	
選挙第4号	選挙管理委員及び補充員の選挙について	議長の指名推薦により当選	
発委第1号	長島町議会議会改革調査特別委員会の設置について	全会一致、原案可決	
同意第4号	長島町副町長の選任について	全会一致、同意	
発議第2号	長島町立学校設置条例の一部を改正する条例を廃止する条例について	賛成多数、可決	

令和8年第3回臨時会（6月30日）		※再議は特別多数議決のため、3分の2以上の同意が必要で、議長を含む議員14人で採決、所定数10人
議案等名	採決結果	
長島町立学校設置条例の一部を改正する条例を廃止する条例の再議について	所定数に達せず否決	

一般会計は修正可決

中学校再編を全額減額

予算審査特別委員会

委員長 兒玉 誠

委員会付託案件

○議案第51号

一般会計補正予算(第1号)

○議案第52号

国民健康保険診療施設特別

会計補正予算(第1号)

○議案第53号

介護保険特別会計補正

予算(第1号)

○議案第54号

太陽光発電特別会計補

正予算(第1号)

○議案第55号

観光施設特別会計補正

予算(第1号)

○議案第56号

水道事業会計補正予算

(第1号)

○議案第57号

簡易水道事業会計補正

予算(第1号)

○議案第58号

集落排水事業会計補正

予算(第1号)

※特別委員会の審査報告は、主なものを審査順に掲載しています。

○議案第51号

▼企画財政課

Q. 今後大型事業が続くが、町の財政の見通しは。

A. 学校統合再編など大型事業が続く中で、令和10年度から12年度が一番厳しい状況と考える。常に数字を意識し、事業の選択を行う。

▼地方創生課

Q. 地域おこし協力隊実施経費の詳細は。

A. おためし協力隊は、協力隊になる前に数日間滞在し、本町に合うか体験するもの。また、現在の隊員数は企業雇用で1人、ICT支援員1人の計2人。

▼農政課

Q. 旧唐隈公民館解体工事について、公民館施設は農政課の所管か。

A. 旧長島町で農政課の補助金で建てられた公民館は農政課所管で、処分制限期間を経過したことから、解体または無償譲渡を確認しながら事業を進めている。

▼学校教育課

Q. 町費で配置している英語講師は何人か。

A. 現在は1人配置している。

▼議会事務局

Q. パーパーレス会議システムは、議会と執行部間の資料の共有はできるか。



解体予定の旧唐隈公民館

▼福祉事務所

Q. ライフヘルプ事業の対象者と周知方法は。

A. 65歳以上の単身世帯や夫婦のみの世帯、身体障害者手帳または精神障害者保健福祉手帳の1級または2級の方などがいる世帯などでケアマネジャーや民生委員を通じて周知している。

A. このシステムは議員と事務局をつなぐもので、執行部は役場の共有サーバーから閲覧する。

▼社会教育課

Q. 総合運動公園整備事業は令和10年度完成に間に合うのか。

A. 現在計画通りの進捗である。

▼建設課

Q. 獅子島架橋基礎調査について、現在2ルートあるが、どちらも調査するのか。

A. 1案に絞って具体的検討を進める。

▼介護環境課

Q. ごみ袋が不足しているが、補正予算は必要なかったか。

A. ごみ袋は、長島町衛生自治団体連合会が製造・販売している。

また、現在欠品しているが、6月末に入荷予定である。

▼町民保健課

Q. 「いつでもドクター」の利用対象者とその周知方法は。

A. 18歳未満の子どもがいる世帯が対象で、母子健康手帳交付時や各健診時、ホームページなどで周知する。

▼教育総務課

Q. 中学校統合再編整備事業で、土地購入は基本計画に含まれていなかった。なぜか。

A. 計画を具体化していく中で生徒の安全面を考慮し必要と判断した。

Q. 基本計画の詳細版における内容と今回の補正予算計上の内容を比較すると大きな変更があったものと考えられる。事業費も増額して

いることから、長島高校跡地案との比較も含め、改めて町民に説明すべきでは。

A. 高校跡地案と比較することは考えていない。説明はPTAを対象に行い、広報紙などで報告したい。



中学校再編整備の現地調査を行う委員(鷹巣中)

○議案第52号

▼診療所

Q. 医師不在の状況における診療継続の体制が必要だが、対応方針は。

A. 対応方針を定めた

ものはなく、その都度対応していく。

○議案第55号

▼水産景観課

Q. 太陽の里ケビン修繕の内容は。

A. 柱取り換え、廊下、窓枠、トイレの洋式化を行う。

○議案第56号

▼水道課

Q. 水道施設更新計画作成業務委託の内容は。

A. 水道管路の耐震化および更新計画案を作成する。町内全域が対象。

○議案第58号

▼水道課

Q. 工事予定箇所および工事内容は。

A. 農業集落排水処理場で、ポンプ類交換等を行う。

一般会計補正予算 修正案

審査の経過と結果

【趣旨説明】

▼提出者 竹山司郎委員他2人

6月5日開催の行政報告会において、教育委員会から生徒および教職員の安全を確保するための軽微な変更という説明がされたが、事業を執行する前に改めて住民説明会の開催が必要で、9款3項3目学校建設費の補正額1億5288万3千円を全額減額するもの。

【質疑】

Q. 中学校の統合再編をストップさせるといふことか。

A. 統合再編を止めるものではない。補正予算に計上された内容は、軽微な変更ではないと考えるため、改め

て町民へ説明し、意見を聴取した上で予算計上すべきという提案である。

【討論】

▼原案に対する賛成討論（5委員）

○附帯決議を踏まえ、安全面を考慮した軽微な変更と教育委員会が判断し、予算計上して

いる。白紙になり工事が止まると、令和12年度開校に間に合わなくなるので、原案のとおり進めるべきである。

○教育委員会の説明に納得できない面もあるが、工事を進める過程で内容変更や予算の増減が生じる場合もあることは理解できる。子どもたちの学びが心配である。1日でも早く前に進めてほしいため、原案に賛成。

▼修正案に対する賛成討論（5委員）

○教育委員会は軽微な変更という認識だが、町民が当初想定していなかった、公費で私有財産を買い上げることが大きな変更にあたることを考えるので、修正案に賛成。

○令和8年第1回臨時会では、町長・教育長から工事の安全面においては大丈夫とのことでは先輩議員らは賛成された。しかし、今回の補正予算は議会への説明もなく当初の計画を大きく変更するものがあり、議会軽視と考える。

▼原案および修正案共に反対の討論はなし

【採決】

▼修正案に賛成 7人
▼原案に賛成 6人
修正案が可決



行政報告会で教育委員会が説明した、基本計画から変更された工事箇所(黄緑部)

一般質問

町政を問う

質
問
席

一
般
質
問

一般質問とは…

各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をたずねること。

単に疑問をはらし、事実関係

を明らかにするだけではなく、現行政策の見直しや新規政策を提言するなど、議員の重要な活動である。

令和8年第2回定例会（6月）では次の7人の議員が質問した。

1 たけやま しろう 竹山 司郎（11ページ）

- ・搾汁機導入の考えは

2 やました としひろ 山下 俊弘（12ページ）

- ・県道平尾川床線の改良事業計画について
- ・路肩に反射材の設置を
- ・川床区間の排水対策は
- ・こども園の園児の安全対策は

3 なかうら まさひこ 中浦 雅彦（13ページ）

- ・獅子島における海上交通は
- ・漁船漁業振興策は
- ・資源管理型漁業への町の支援は

4 かみすじ むつお 上筋 睦雄（14ページ）

- ・長島町の学校
- ・交通弱者対策
- ・プレミアム商品券
- ・施政方針
- ・防災、減災



一般質問の内容を視聴できます。
詳しく知りたい方は、議員の顔写真の下にあるQRコードをスマートフォンなどで読み取ってください。

5 はまだ みつお 濱田 光夫（15ページ）

- ・義務教育学校の検討
- ・工事中の生徒等の安全確保
- ・中学校の建設費用
- ・スクールバス運行計画
- ・長島町学校施設等長寿命化計画
- ・町民アイデア創設

6 ふるた かずひろ 古田 一博（16ページ）

- ・古くなった歩道の整備を早急に
- ・花映える国道へ

7 おおと ひろあき 大戸 宏章（17ページ）

- ・「専制君主制の政治が一番理想」発言を問う
- ・長島町子ども子育て基金条例設置案



動画は
こちら

農産物の付加価値向上のため、 搾汁機導入の考えは

答 調査、研究する

搾汁機の導入

竹山 搾汁機導入は
地元農産物の利用拡大
を図るためにも必要と
考えるが。

町長 柑橘類をはじめ
とした農産物の付加価
値向上や規格外の有効
活用、さらには住民の
皆様による加工品づく
りの推進といった観点
から有効な取組の一つ
と考える。

竹山 加工品の品質向
上および安定供給は。

町長 これまで生食
業としての販売が難し

かった規格外のミカン
などに新たな価値を付
加することが可能とな
り、生産者の所得向上や
産地の維持発展にもつ
ながると期待している。

竹山 生産効率の向上
による収益の改善は。

町長 ふるさと納税の
返礼品としての商品の
展開や売上の創出と
いった観点からも、そ
の効果が見込まれる。



農産物を加工する搾汁機の例





動画は
コチラ



県道平尾川床線改良事業の 安全対策は万全か

万全を期して事故が起こらない対策を
やるべきと考える

答

改良事業計画の事業開始・完了年度と進捗は

山下 平尾川床線は東・長島両町が合同で県に陳情して、平成9年に県道に昇格し改良が進められてきた。現在の改良事業の進捗は、

町長 現在、川床地区で延長700mの改良事業が計画されている。終点部分では町道指江川床線の一部を県道に取り込む計画である。

建設課長 県では完了年度は未確定のようだ。

路肩に反射材の設置を

山下 通学路としてバイク通学する高校生もいる。夜間走行、濃霧発生時の安全対策として路肩に反射材を設置できないか。

建設課長 反射材は夜間走行・雨天走行には有効だが、濃霧には少し効きにくい。道路区画線整備と併せて県への要望を検討している。



濃霧時の平尾川床線

川床区間の排水対策は

山下 川床側の区間は降雨時に矢岳から大量の水が集中する。どのような対策が取られる

のか。

建設課長 道路改良後に集水域から集まる水の量を等高線などから算出して設計する。川床側の流末の下流には60m×60mの断面の側溝が設置されている。大きい側溝であり、問題ない。

県道と町道の合流地点はこども園と近接する。園児の安全対策は万全か

山下 こども園の駐車場は道路を挟んで対面に位置している。園児と保護者は道路を横断している。事業改良後は車両通行量が非常に増加する。どのような安全対策が計画されているか。

町長 県道平尾川床線と町道指江川床線の交差部は直角になるよう改良される。横断歩道や



車道を横断して園へ向かう子どもたち。坂上では車が停止

「スピード落とせ」の路面表示などの設置が警察と協議されている。

山下 独自に道路通行車両の台数を調査した。朝7時30分から9時の間に町道指江川床線が133台、平尾川床線が162台であった。合計295台で今の通行量の倍以上になるが、

安全対策は万全か。

建設課長 道路改良後、通行量が一時的に増えた場合、従来の平尾川床線の旧道にも車両を入れる計画になっており、こども園と関係のない車両はそちらに回ることになると思われる。



動画は
こちら

獅子島における緊急事態の 搬送体制は

答 早急に検討したい

獅子島における海上交通は

中浦 獅子島における救急出動件数の推移、海上搬送を伴う緊急事態についてどのように把握、評価しているか。

町長 獅子島で出動件数は年間20件から30件程度。緊急事態についての評価は、民間の海上タクシーが重要な役割を担っている。

中浦 現在の民間海上タクシー事業者が撤退時の代替手段を想定しているか。学習便等の

就航はできないのか。

町長 町をはじめ獅子島振興会や海上交通の事業者と共に、研究を進め、担当課にも指示している。学習便等の就航も併せて、考えていく。

漁船漁業振興策

中浦 海上海藻生産試験の概要と進捗状況は。また、3か年計画

	阿久根消防署 搬送件数	東分道用 搬送件数	長島分道用 搬送件数	総合搬送合計		獅子島地区			
				分道用	搬送件数	水産・天草 へ送附件数	合計	分道用に占 める割合	
令和元年	1,376	459	263	2,098	722	24	32	4%	
令和2年	1,243	415	213	1,871	628	25	28	4%	
令和3年	1,208	392	218	1,818	610	27	36	6%	
令和4年	1,344	401	224	1,969	625	31	36	6%	
令和5年	1,402	378	198	1,978	576	32	38	7%	
令和6年	1,359	381	236	1,956	597	25	29	5%	
令和7年 11月末現在	1,104	362	256	1,722	618	14	17	3%	

各年の獅子島の救急搬送件数

であるが、今後の行政の対応は。

町長 アカモク、フトモズク、ミリンの3種類は順調な成長が確認をされている。今後とも離島活性化交付金等を活用し、地区内で興味がある方を中心に実証実験を継続する計画。

資源管理型漁業への町の支援は

中浦 ごち網業者がコウイカ柴投入、海底耕運をしている。アオサ業者は水温、海水養分など調査を漁協と鹿大の先生の協力をいただいている。他業者も自主的に活動しているが、町の助成の考えはないか。

町長 令和7年4月に東町漁協、長島町、鹿児島大学水産学部の三者間で包括連携協定を

締結した。コウイカ柴投入については、漁協のごち網業者会で実施されているようだ。

本町の主要産業である水産業発展のため、包括連携協定の三者間で何をどう支援していくか考えている。補助事業や予算確保ができないか、県へも強く相談をして調査研究していく。



イカの卵が付着した産卵床



コウイカ柴の投入

かみすじ むつお

上筋 睦雄 議員



動画は
こちら

小中一貫の義務教育学校を

答 義務教育学校の設置構想はない

現在の4学区を基本に
地域密着の小中一貫校を！
長島町立義務教育学校



長島町の学校
上筋 少子化・人口減少を背景に、児童の生理的成熟の早期化や中一ギャップの対応等の課題が指摘され、国は義務教育学校、小中一貫教育の取り組みを進めている。本町はどうか。

教育長 義務教育学校の設置構想はない。

上筋 科学的な思考力・判断力・表現力や社会的・文化的背景が異なる人とのコミュニケーションなど、社会に出て求められる力が多様化している。これらを身に付けるための教育、量と質が変化している。不登校、自尊感情や自己肯定感が低い子どもに寄り添いながら学びを支援する。児童生徒数の減少、学校の統合、校舎の建て

議員が提言する「町立義務教育学校」

替え、地域の実情にに応じて、学校教育をより充実したものにする面から小中一つの義務教育学校にすべきでは。

教育長 中一ギャップについて、中学校単位で小学校の先生を交えて勉強会、あるいは小学校に出向いて理解を図る。また、6年生が中学校に行き、先生や施設に慣れるなど段階を緩やかな状況にしようという取り組みをしているところ。

中学校は鷹巣校に統合、小学校は地域との関係が深いので、一遍にはできない。

上筋 幼少、年長の意識が互いに高まる。地域の特色、9年間を生かした一貫性と自由度の高いカリキュラム、学校独自の科学的、研究的学びを実施でき

る。低学年の頃から教科担任教育、専門性に対応した教育も可能。子ども一人ひとりが持つ力を存分に発揮できる子どものための教育、義務教育学校を。

交通弱者対策

上筋 軒先送迎（仮称）、前日予約型、ドア・ツー・ドアの交通システム構築を。

町長 利用者が使いやすいシステムを引き続き調査する。



高齢者の通院や買い物を支える「軒先送迎」

プレミアム商品券

上筋 今後も5000円の商品券を購入し、特典を得る方式を続けるのか。

町長 経済効果を期待し、今後も続ける。

施政方針

上筋 令和11年度から町財政は赤字のシミュレーション、打開策は。

町長 健全な財政運営と活力の調和を図る。

防災、減災

上筋 山林対策、個人装備は。

町長 防火帯の整備は重要と認識だが、用地や費用の面から困難。

総務課長 ホース収納バッグ、簡易水槽、軽稼働力ポンプなどを整備している。

工事中の生徒の安全確保は

答 最大限努力する

義務教育学校の検討

濱田 児童・生徒数が

減少していく中で、義務教育学校を検討する考えはないか。

町長 現在のところ考えていない。

教育長 中学校の統合再編を優先し、その後検討する。

工事中生徒等の安全確保

濱田 工事中の生徒及び教職員の安全確保はどのようにするのか。騒音や工事車両の往来

等による学習環境の悪化防止策は。

町長 工事中の生徒及び教職員の安全確保に

については、最重要と認識している。今の技術であれば騒音に耐えられる状況で改築できる。

び教職員の安全確保に

中学校の建設費用

濱田 イニシャルコストとランニングコスト

の試算は。

教育長 イニシャルコストは28億2500万円、ランニングコストは、スクールバス運行関連のみで年間約9500万円。

スクールバス運行計画

濱田 スクールバスの運転手確保と最長乗車時間は。

町長 具体的に子どもたちの状況に合わせ対応していく。教育委員会に対して「町長が責任を持つ」と確約書を提出している。

教育長 生徒の乗車時間の最長時間は、基本

計画の詳細版で、浜瀬口之福浦線で51分である。

長島町学校施設等長寿命化計画

濱田 令和元年12月策定の長島町学校施設等長寿命化計画の改訂予定は。

教育長 全体で40年計画、10年ごとの見直しであるが、策定後7年経過している。中学校統合再編もあり計画どおり進んでいないが、実態にあった計画が必要であるので、10年を待たず改訂する予定。

町民アイデア創設

濱田 職員アイデアを基に町民アイデアを創設する考えは。

町長 女性の会、町長相談で対応している。町民アイデアについては、慎重に検討する。



動画は
こちら

濱田 光夫 議員
はまだ
みつお

一般質問

ふるた かずひろ
古田 一博 議員



動画は
こちら →

国道389号線 歩道の整備を

答 危険箇所の歩道の修復を
県に強く要望する



舗装の隙間から雑草が生えた歩道(唐隈)

古くなつた歩道の
整備を早急に

古田 黒之瀬戸大橋は
昭和49年4月に完成。
歩道も50年以上経過し
ており、舗装が剥がれ
たり、雑草が生えたり
している。特に、唐隈



鮮やかな花の横に、さびたガードレール(城川内)

地区、城川内地区の歩
道が極端に悪く、今後
の対応について伺う。

建設課長 国道389
号線の歩道について
は、通行上危険と判断
される箇所は、早急に
現地の写真と位置図を
つけて県に要望した。

花映える国道へ

古田 国道389号線
は、東シナ海を望む素
晴らしい景観である。
古いガードレールが多
く、植栽してある花
が良く見えるように、
ガードケーブルに変え

るべきだと思う。

町長 県には、今後道
路改良に伴う設置の際
に、交換時期となるも
のについては、ガード
ケーブルに変更するこ
とを強く要望する。

古田 歩道側の古くさ
びたガードパイプの取
り替えを早急に実施す
べき。

町長 さびた部分が景
観上見た目が悪く、景
観阻害している箇所は
修繕や交換など、県と
共有する。



花の管理(指江自治公民館)

古田 石積み花壇の管
理を明確化すべき。フ
ラワーロードの花壇の
管理は、少し不十分で
あり分かりやすくすべ
きである。

町長 管理延長で長い

ところは2つのNPO
法人に管理委託し、98
の景観団体、90の企業
や個人に、総数188
箇所の花壇管理をして
いる。年中花が咲き、
景観の良い長島を発信
するために、花の管理
を徹底する。

町長の「専制君主制の政治が一番理想」発言について問う

専制君主政治を振りかざして
町民に信を取ったつもりは全くない

「専制君主制の政治が一番理想」発言

大戸 なぜ町長は専制君主制の政治が一番理想と考えたのか問う。

町長 スピード感が重要。そして全町民が、これが理想なんだと思えるようなものがあれば、強制的にえいやつと決断をするような、専制君主主みたいな決断でも理想なんだなという思いを伝えている。

大戸 この発言影響について伺う。

町長 町民、町外の方々から、川添は専制君主制政治の政治をやっているから長島は駄目だといったようなお叱りを受けたこともない。また、職員も長島

はよいところだから県庁を辞めて長島で有終の美を飾りたいという職員も来てくれていて、定数の数だけは安定的に応募も続いているので、現在で影響を受けている町ということとは感じていない。

大戸 この発言が議事録に記載されていることについて、町長の対応を伺う。

町長 過去の記録について、どうする、こうするというのではなく、これからの町政運営においても、民主的かつ開かれた姿勢を実践し続けることで、その責任を果たしていきたい。

たい。

大戸 話合いによる合意形成の大切さを学ぶ子どもたちに対して、町長はこの発言をどのように説明するのが妥当だと考えているのか伺う。

町長 発言の趣旨や、背景を丁寧に説明し、政治においては、多様な意見を尊重し、話合いによつて合意形成を図ることの重要性を分かりやすく伝えていきたい。

長島町子ども子育て基金条例設置案

大戸 毎年度の一般会計予算で対応するのでなく基金を設立する必要性について伺う。

町長 基金を設置することで、安定的に切れ目なく、事業を実施することが可能になる。

大戸 具体的な事業内容を伺う。

町長 いろいろな意見を伺いながら、具体的な事業の要綱等を定め、実施していこうと考えている。現金給付を行わないということには申し上げていない。

大戸 条例の文言修正について伺う。

町長 基金の設置、管理、運営を行っていく上で問題はないと考えている。

企画財政課長 ほかにも基金条例があつて、そういったものも合わせて確認して、必要に応じて対応したい。



大戸 宏章 議員
おおと ひろあき



動画は
コチラ

子育て基金は適切な管理を

総務民生常任委員会

委員長 上平 重

委員会付託案件

○議案第47号

長島町子ども子育て基金条例の制定について

○議案第48号

長島町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について

○議案第49号

長島町過疎地域持続的発展計画の策定について



連合審査会で審議する委員

○議案第47号

▼企画財政課

Q. 子宝祝い金は基金から支出できるのか。

A. 基金が一定規模となれば、基金を活用した財源充当も検討できる。

Q. 私立中学校や町外中学校へ進学した児童も対象となるのか。

A. 本町の保護者および児童生徒を対象としており、進学先が町外であっても対象とする考えである。

Q. 基金の管理運営はどうするのか。

A. 基金活用検討委員会を設置し、子ども子育て基金を含めた全体的な管理運営を検討する。

○議案第48号

▼福祉事務所

Q. なぜ一部の園のみで実施するのか。

A. 保育士確保や安全対策などの条件が必要であり、他の園からは実施申し出がなかった。

Q. 保育士は専任か、兼任か。

A. 定員に空きがある場合に受け入れる余裕活用型であり、保育士は兼任となる。

○議案第49号

▼企画財政課(連合審査会)

Q. 令和7年度の過疎債利用額は。

A. 一般会計で11億4000万円である。

Q. 基金ではなく、可能な限り過疎債などの有利な起債を活用すべきでは。

A. 実質公債費比率を意識しながら、必要に応じてより有利な地方債を活用していく。

鷹巣小学校建て替え

具体的検討を早期開始へ

建設経済文教常任委員会

委員長 上筋 睦雄



委員会付託案件

○議案第50号

字の区域変更について

○陳情第3号

長島町立鷹巣小学校の早期建て替えに関する陳情書

○議案第50号

▼耕地林務課

Q. 対象地区の位置と面積は。また、整備したのは畑か。

A. 城川内の仁田原に近い地域で、全て水田の圃場整備であり、面積は約1・27畝、整地面積は約0・9畝、植栽面積は約0・8畝である。

○陳情第3号(主な意見)

○建て替えとそれまでの対策について示すべきである。

○他の小学校の状況も同様と思慮する。公平性の観点から、同様の処置が必要。

○構造的には頑丈、安全であることから、延命措置のため、速やかな補修が必要。

鷹巣小学校 現地調査



手洗い場の老朽化を確認



タイルの剥がれ(体育資料室)



さびで変色し、腐食が進む屋根

議会のうごき

4月

- 2日 臨時的議会運営委員会
- 3日 町村議会議長会理事会（鹿児島市）
- 9日 小中学校入学式
- 15日 北薩空港幹線道路整備促進期成会監査
- 21日 阿久根地区消防組合例月出納検査（阿久根市）
- 議員懇談会
- 22日 例月現金出納検査
- 28日 第2回臨時会（一般選挙後の初議会）
- 第4回全員協議会
- 29日 獅子島招魂祭
- 30日 正副議長就任あいさつ（鹿児島市・北薩地区管内）

5月

- 1日 水俣病犠牲者慰霊式（水俣市）
- 7日 阿久根地区消防組合議会臨時会（阿久根市）
- 8日 長島町建友会総会
- 12日 離島振興町村議会議長会臨時総会及び議長研修会（鹿児島市）
- 北薩広域行政事務組合全員協議会（出水市）
- 13日 町村議会議長会臨時総会及び議員研修会（鹿児島市）
- 14日 新議員研修会（鹿児島市）
- 15日 出水建設業協同組合通常総会（出水市）
- 16～17日 第19回関西ながしま会（大阪府）
- 20日 阿久根地区消防組合例月出納検査（阿久根市）
- 21日 例月現金出納検査
- 25日 北薩空港幹線道路整備促進期成会及び令和8年度定期総会（さつま町）
- 26～27日 町村議会議長・副議長研修会（東京都）



田んぼを彩る若い稲（川床地区）

6月

- 28日 広報特別委員会（No.86）
- 29日 新議員勉強会
- 市町村連携会議（オンライン）
- 議会運営委員会（第2回定例会のため）
- 北薩広域行政組合議会（出水市）
- 5～22日 第2回定例会
- 5日 第5回全員協議会
- 8日 第6回全員協議会
- 19日 東町漁協第78回通常総会
- 22日 第7回全員協議会
- 23日 例月現金出納検査
- 阿久根地区消防組合例月出納検査（阿久根市）
- 26日 議会運営委員会（第3回臨時会のため）
- 30日 第3回臨時会



赤潮被害に遭われた関係者の皆様に心からお見舞い申し上げます。避難場所への移動や足し綱等ありとあらゆる対策を講じてもお自然の驚異は計り知れません。一日も早い復興をお祈り致します。

さて、令和8年第2回長島町議会定例会が開かれ、私も一般質問、修正案の作成、議員発議等初めてづくしの定例会となりました。一般質問では、資料集めや原稿作成等思った以上に大変で、先輩議員のご苦勞を身にかけて感じました。議会だよりも親しみやすいものにしていきたいと思いますので、お気づきの点がありましたらお気軽にお知らせください。（濱田 光夫）

【発行責任者】

議長 小田 勝志

【編集】

議会広報特別委員会

委員長 山下 俊弘
副委員長 濱田 光夫
委員 大戸 宏章
中浦 雅彦
竹山 司郎

